

<第159号>

# 事務局だより

平成28年7月8日 発行

現在の会員数

合計 219名

(男性 150名)

(女性 69名)

## □ 互助会からのお知らせ

### ◇ 一泊研修旅行について

例年、弘南バスで企画している「温泉に行こう」に便乗して、研修旅行を実施してきましたが、今回は参加料金が1人 18,800円～19,800円と高額であり、研修場所も昨年、一昨年とあまり変わりません。このため互助会独自の研修旅行を実施できるかどうか検討中です。結果は、次回の事務局だよりでお知らせします。

### ◇ 黒石よされの不参加について

今年の黒石よされは、諸般の事情により不参加となりました。

## □ 7月は「安全・適正就業強化月間！ / 熱中症予防強化月間！」

今月は、安全・適正就業及び熱中症予防の強化月間です。就業中及び就業途上においての事故防止と健康管理に努め、常に「安全第一と安全保護具の着用」を心がけましょう。

### ～これから暑くなる季節「熱中症」に注意！～

「熱中症」とは・・・水分や塩分が失われることで「吐き気」「めまい」「頭痛」など引き起こし、ひどい場合、けいれん・意識を失う事もあります。熱中症に注意を。

### ◇ ◇ ◇ 熱 中 症 の 予 防 ◇ ◇ ◇

☆ 健康には、常に注意し、仕事の前日は、十分睡眠をとり、万全な状態で就業する。☆  
《作業のときは》

- ① 帽子を着用し、通気性、吸湿性、乾燥性のある下着を着用する。
- ② 風通しの良い日陰や涼しい場所で休憩をとる。
- ③ こまめに「水分と塩分」補給を心がけて下さい。

※ もし！熱中症が疑われる場合、首や脇、足の付根部などを冷やし、早めに病院へ。

## □ 事務局からのお知らせ 《重要!》

市役所から、草刈り作業者は、講習や安全衛生教育を受けているかという問合せがありました。特に官公庁の作業は、刈払機械取扱作業安全衛生教育の終了者が望ましいということで、今後は、安全教育修了者による作業要請が求められる傾向にあります。

よって、取得者の把握のため、草刈り作業従事者や希望している会員の中で、刈払機械の安全衛生教育を受け、終了証をお持ちの方は事務局までご連絡ください。

### 《 刈払機取扱作業者とは 》

刃やワイヤーをエンジン駆動で回転させ、草を刈る機械を使用して草刈り等の作業を行う者で、刈払機取扱作業安全衛生教育を終了した者のことを言います。

## □ 理事長のつぶやき ~笑う門には福来たる~

小生の好きな落語に「花見酒」という咄がある。その一節に『酒のない国へ行きたい 2日酔い、また3日目に帰りたくなる』という処が気に入っている。小生は、昨年4月から酒が呑めない状況で以来1年3ヶ月間、酒を口にしていないが、汗が吹き出す頃となったので冷えたビールは旨いだろなあと思っている。今の体調では、『酒の顔も見たくない2日酔い、それでも匂いを嗅ぎたい自分が居る』になるかも・・・。

落語に限らず、大きく口を開けて笑うことは健康に良い事だと言われる。医者ではないので、健康法などは知る由もないが、日本には“笑い講、という行事や「笑う門には福来たる」の説もあり、笑いには健康と幸福がやってくるという位だから、効果があるという証明？だろう。

小生の場合は、笑いが好きなのでTVの落語番組やCDなども持っているが、家では駄洒落を飛ばして家族からは冬でもないのに寒いとか、キモイとかよく言われる。

そこで、今回は小生にとって、笑いを誘う、笑いの肝と思える話を身内や友達から仕入れた9題を紹介したいと思います。

1. (カミさんの話・保育園勤務時代) 「先生もパパー」保育士さんの毛深いスネ毛を見た園児が発した言葉。カミさんも実は・・・。
2. (娘が小学校の時代) 「〇〇ちゃん風呂見て来て」ハイと言って風呂場へ行って戻って来た娘が「見て来たー」と言ったが、ただ風呂場を覗いただけだった。
3. (夫婦喧嘩の友達の話) 「お前のような奥さんは最低だ」と云われた妻が「そんな人と一緒に生活している貴方はどうなの？」云われた。
4. (結婚記念日の夫婦の会話) 「貴方は私と結婚して後悔はない？」と云われた旦那が「君と結婚して耐える強さを知ったので感謝している」と。
5. (叔母さんの教諭時代の話) 生徒が先生に「先生、赤と白のチョーク下さい」、先生が「青も黄色もあるよ、要らない」と云うと、生徒は先生の言葉に釣られて「要りません」と。
6. (友達の事を愚痴ったら妻が) 「あいつどうしようもないアホな奴だ」と云ったら、「だからと文句言うなら友達止めたら」キツク妻に言われる。
7. (認知症の母の話) 「人の財布を勝手に開けて何だば」と怒ったら、「開けて見ねばわがねー」だって。
8. (シワが増えてきたカミさんに) シワも白髪も増えた妻に「美貌はどこに」、すると旦那を指さし、「シワ寄せはここに。」?
9. (シルバーの事務所で) 職員が机の角に思いつき手をぶつけて痛がっているのを見て「死んでねが、死んでれば後で香典あげる」と云ったら、何を云っているのか分からないと若い人たちは云う。青アザができることを津軽弁で「死ぬ」という言葉を知らなかったのである。説明が大変だった(大笑い)。ということで、くだらない話を紹介したが及第点(9題)はつかないのでこの辺で・・・。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131